

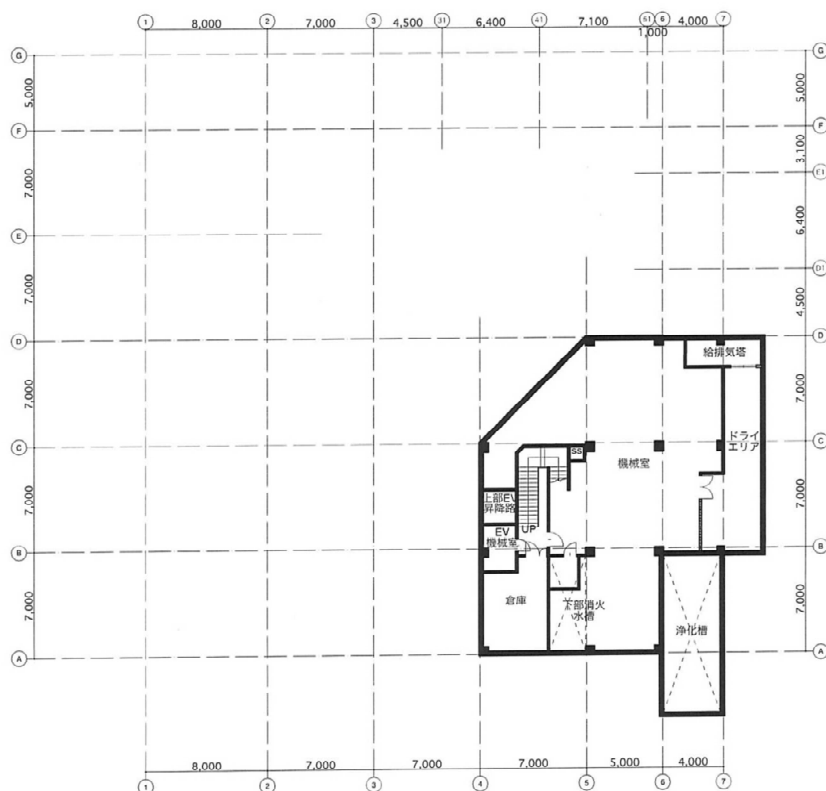
資料編

1. 當麻庁舎周辺施設の検討結果

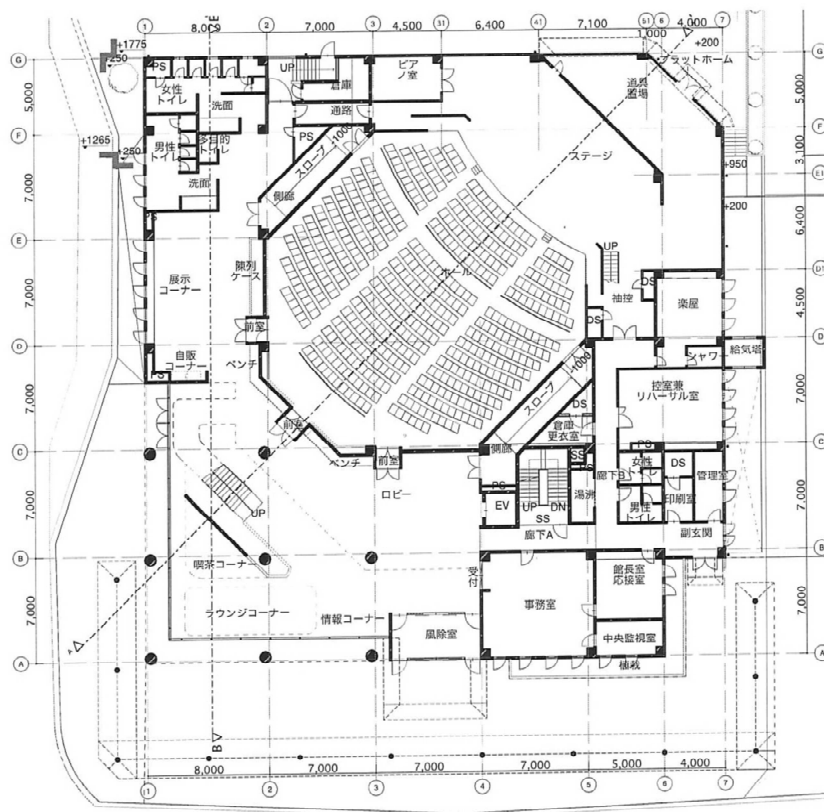
比較項目	たたき台①	たたき台②	たたき台③	たたき台④	たたき台③-2	たたき台④-2	
整備イメージ ※2025年	<p>2025年まで</p> <p>當麻文化会館に當麻庁舎を複合化。旧分庁舎は資料保管を中心に利用。旧當麻庁舎跡地について、民間整備の可能性検討。</p> <p>総面積 4,820m²</p>	<p>2025年まで</p> <p>旧分庁舎、當麻文化会館、當麻図書館とも一時的移転とほぼ同じ利用方法で継続するため、利用者への影響を最低限に抑制。旧當麻庁舎跡地について、民間整備の可能性検討。</p> <p>総面積 4,820m²</p>	<p>2025年まで</p> <p>當麻図書館を當麻文化会館に複合化。當麻図書館を當麻庁舎に転用。旧分庁舎は資料保管を中心に利用。旧當麻庁舎跡地について、民間整備の可能性検討。</p> <p>総面積 4,820m²</p>	<p>2025年まで</p> <p>小規模の新庁舎を新築。旧分庁舎は資料保管を中心に利用。當麻図書館、當麻文化会館のあり方検討は継続。旧當麻庁舎跡地の一部に駐車場の確保が必要。</p> <p>総面積 5,520m²</p>	<p>2025年まで</p> <p>當麻文化会館の全面改修により3施設を複合化し、用途変更、長寿命化を実現。旧當麻庁舎跡地、當麻図書館跡地、旧分庁舎跡地について、民間整備の可能性検討。</p> <p>総面積 3,492m²</p>	<p>2025年まで</p> <p>當麻図書館を複合化した中規模の新庁舎を新築。旧分庁舎は資料保管を中心に利用。當麻文化会館のあり方検討は継続。旧當麻庁舎跡地の一部に駐車場の確保が必要。</p> <p>総面積 5,520m²</p>	
概要	<p>旧分庁舎 → 倉庫 當麻図書館 → そのまま 當麻文化会館 → 庁舎と複合化</p> <p>當麻文化会館に旧分庁舎から當麻庁舎を移転し、複合化。</p>	<p>旧分庁舎 → そのまま 當麻図書館 → そのまま 當麻文化会館 → そのまま</p> <p>施設はそのまま利用することで、利用者への影響を最低限に抑制。</p>	<p>旧分庁舎 → 倉庫 當麻図書館 → 庁舎 當麻文化会館 → 當麻図書館と複合化</p> <p>當麻図書館を當麻文化会館に移転し、複合化。また、當麻図書館を新しい當麻庁舎に転用。</p>	<p>旧分庁舎 → 倉庫 當麻図書館 → そのまま 當麻文化会館 → そのまま 新庁舎 → 小規模新築</p> <p>700㎡程度の新庁舎を新築。存続施設（當麻図書館、當麻文化会館）は別途要検討。</p>	<p>旧分庁舎 → 解体 當麻図書館 → 解体 當麻文化会館 → 庁舎・図書館と複合化（全面改修）</p> <p>當麻文化会館を全面改修し、當麻庁舎・當麻図書館・當麻文化会館の全てを複合化。</p>	<p>旧分庁舎 → 倉庫 當麻図書館 → 解体 當麻文化会館 → そのまま 新庁舎 → 中規模新築</p> <p>當麻庁舎+當麻図書館を複合化し、1,500㎡で新築。存続施設（當麻文化会館）は別途要検討。</p>	
ポイント ・メリット ・デメリット	<p>たたき台①のポイント</p> <ul style="list-style-type: none"> ・當麻文化会館の低利用スペースの有効活用。ただし、総合窓口の場所や利用者動線の確保、継続利用に必要なホール改修が課題 ・初期費用は圧縮されて見えるが、周辺施設の機能維持のための改修や建替費用を考慮すると総費用は大きな負担 ・直近で當麻文化会館の特定天井改修がいずれにせよ必要 	<p>たたき台②のポイント</p> <ul style="list-style-type: none"> ・當麻文化会館や當麻図書館はそのままの用途で利用するため、利用者にとっては最小限の影響 ・初期費用は圧縮されて見えるが、周辺施設の機能維持のための改修や建替費用を考慮すると総費用は大きな負担 ・直近で當麻文化会館の特定天井改修がいずれにせよ必要 	<p>たたき台③のポイント</p> <ul style="list-style-type: none"> ・2025年までの初期費用が一定程度必要 ・當麻文化会館に図書館機能を付加するため、構造的な確認・改修が必要 ・利用者動線の確保に制約有 ・當麻図書館を庁舎として活用するため、スペースを確保可能だが、長寿命化改修が必要 ・周辺施設の機能維持のための改修や建替費用を考慮すると総費用は大きな負担 	<p>たたき台④のポイント</p> <ul style="list-style-type: none"> ・2025年までの初期費用が一定程度必要 ・現存施設を触らないため、市民への影響が少ない ・周辺施設の機能維持のための改修や建替費用を考慮すると総費用は大きな負担 ・直近で當麻文化会館の特定天井改修がいずれにせよ必要 	<p>たたき台③-2のポイント</p> <ul style="list-style-type: none"> ・2025年までの初期費用が大幅に必要 ・長期的には改修・建替費用などが抑えられ、総費用は大幅削減可能 ・全面改修をすることで、建替より安価に複合化が可能 ・現施設の機能が集約されることで、既存施設跡地は民間提案を活用した、にぎわいの場として検討の可能性が広がる 	<p>たたき台④-2のポイント</p> <ul style="list-style-type: none"> ・2025年までの初期費用が一定程度必要 ・現存施設を触らないため、市民への影響が少ない ・複合化により、たたき台④よりも費用が低く抑えられる ・周辺施設の機能維持のための改修や建替費用を考慮すると総費用は大きな負担 ・直近で當麻文化会館の特定天井改修がいずれにせよ必要 	
費用 〔百万円〕	(A) 再配置に最低限必要な改修	70	0	610	450	2,180	990
	(B) 建物を安全に使用するための改修（文化会館特定天井等）	280	280	0	280	0	280
	(C) 2025年までに実施が望ましい改修（空調・電気設備等）	300	300	300	300	0	270
	2025年まで計	650	580	900	1,030	2,180	1,540
	(D) 2040年までに必要な改修・維持保全（外壁・屋上・バリア等）	1,600	1,640	1,540	1,600	0	1,460
	2040年まで計	2,250	2,220	2,450	2,630	2,180	3,000
(E) 既存施設更新及び付加価値の追加整備	2,960	2,960	2,960	2,800	630	1,790	
総費用（参考）	5,210	5,180	5,410	5,430	2,810	4,800	

※ なお、表中の2025年、2040年の表記は、たたき台によってスケジュールは前後するため、2025年を直近の再配置の目安として、2040年を庁舎の集約について検討を行う時期の目安として、それぞれキリの良い数字を使用しております。また、計数は今後の協議結果により変更の可能性がります。

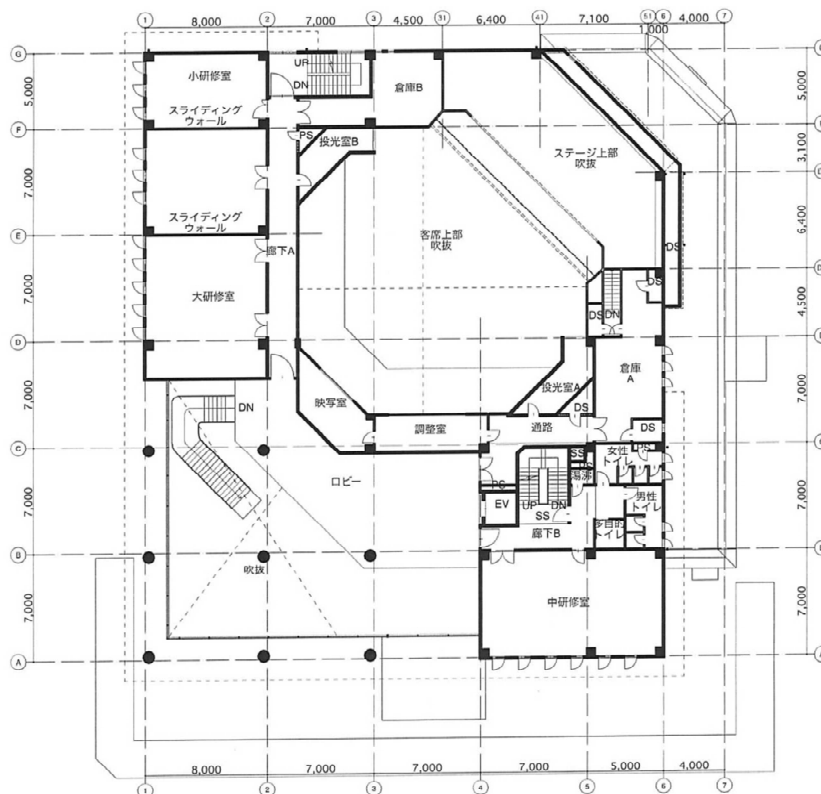
2. 當麻文化会館平面図



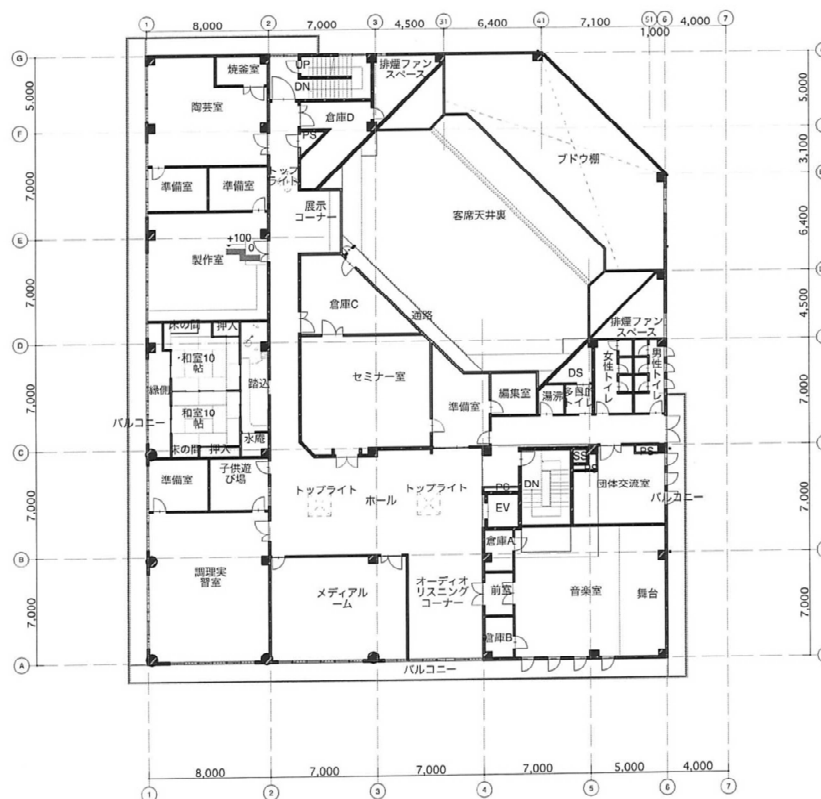
地下1階平面図 1:500



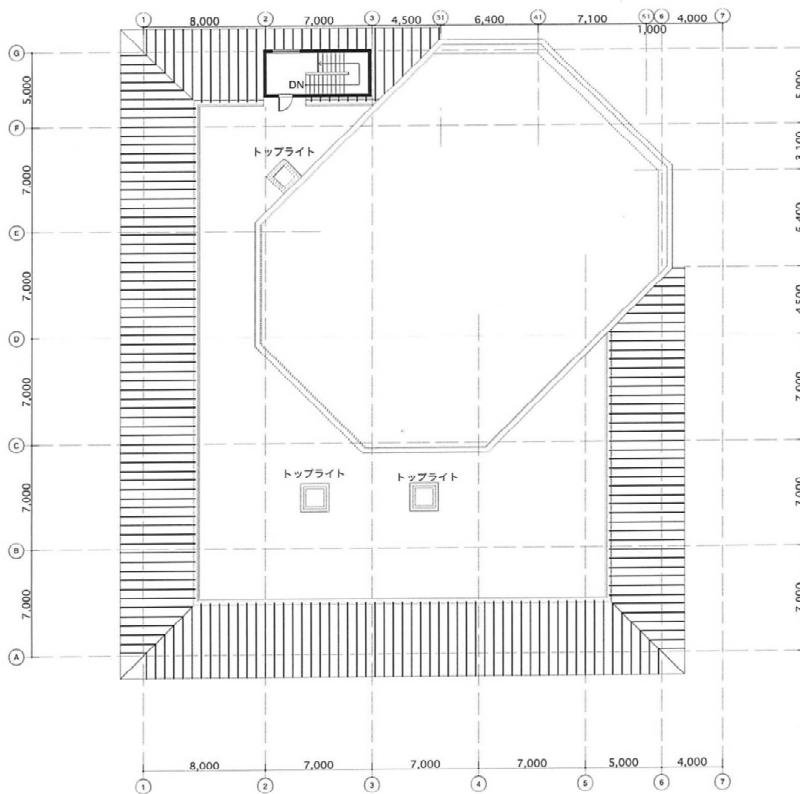
1階平面図 1:500



2階平面図 1 : 500



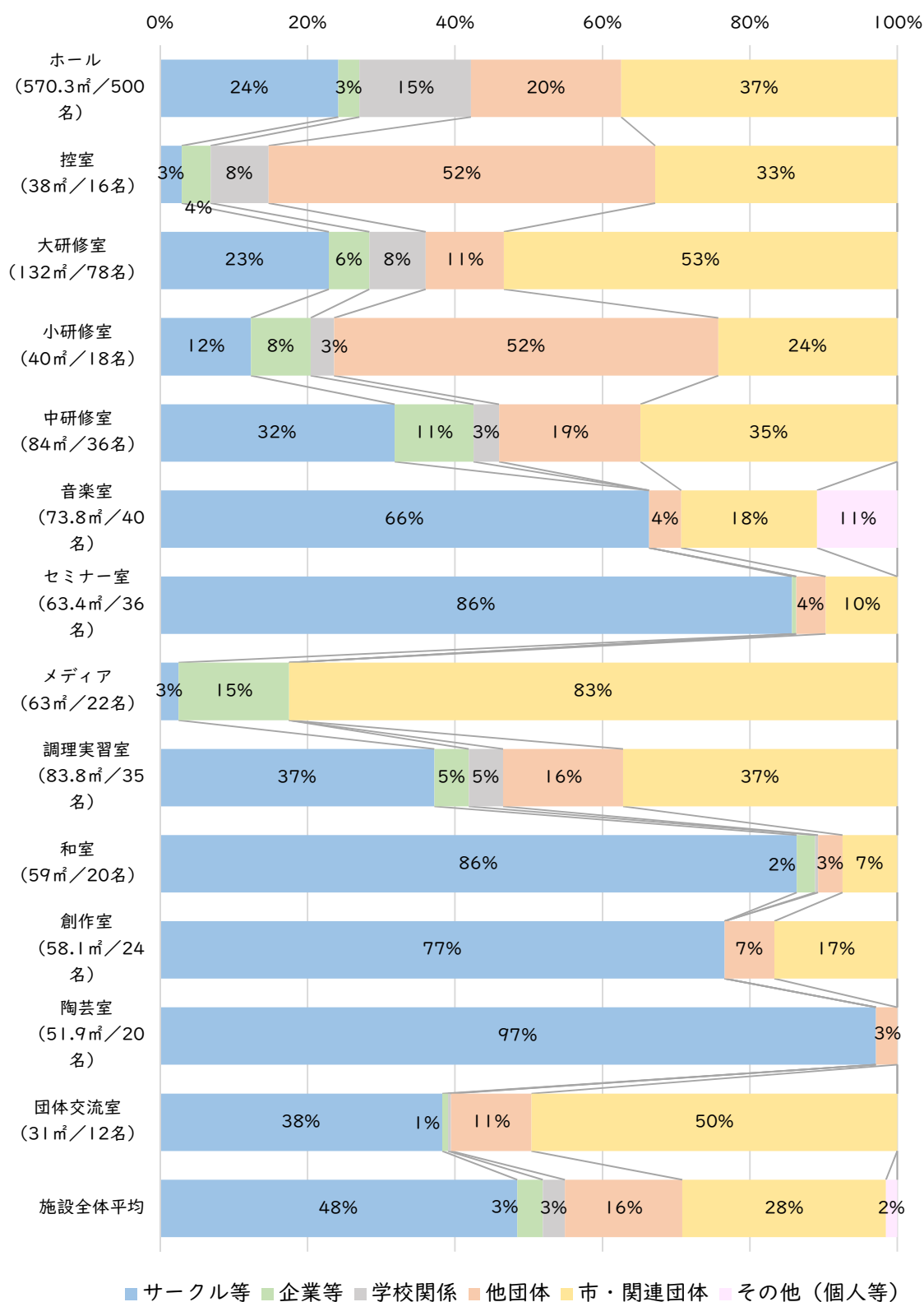
3階平面図 1 : 500



R階平面図 1 : 500

3. 當麻文化会館の利用状況

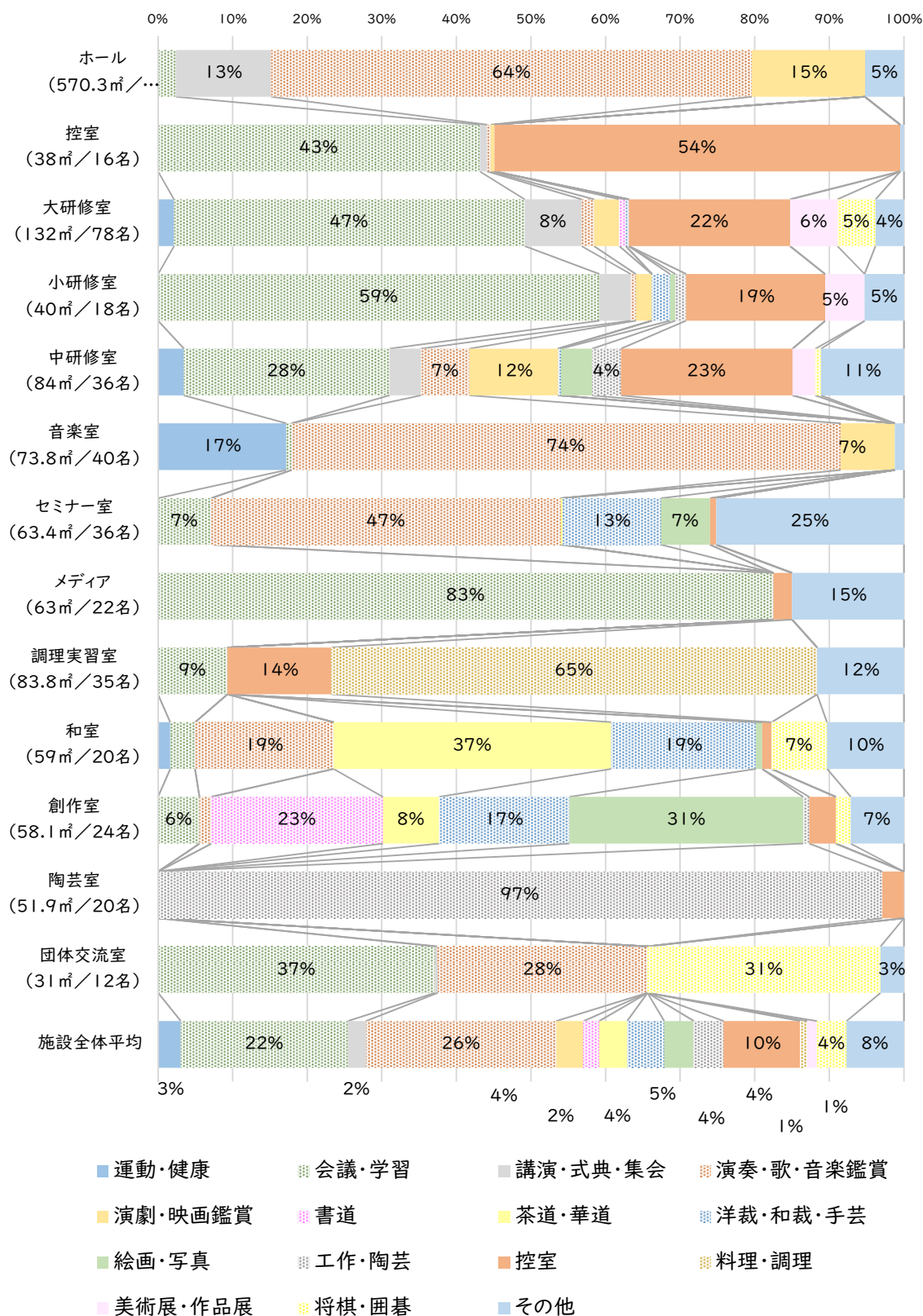
(ア) 利用団体別状況(室別)



※平成30(2018)年度

※1日3コマ(午前、午後、夜間)×開館日数(282日)=100%として利用率を算出

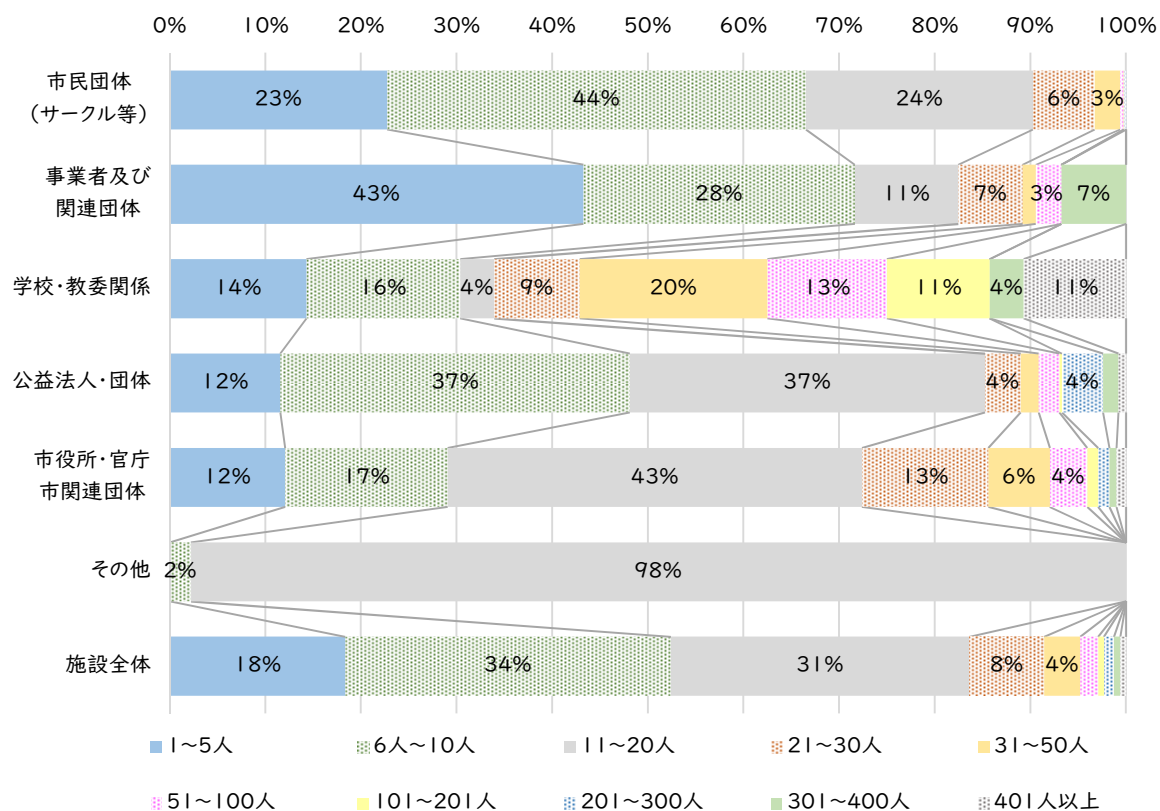
(イ) 利用目的別状況(室別)



※平成 30(2018)年度

※1日3コマ(午前、午後、夜間)×開館日数(282日)=100%として利用率を算出

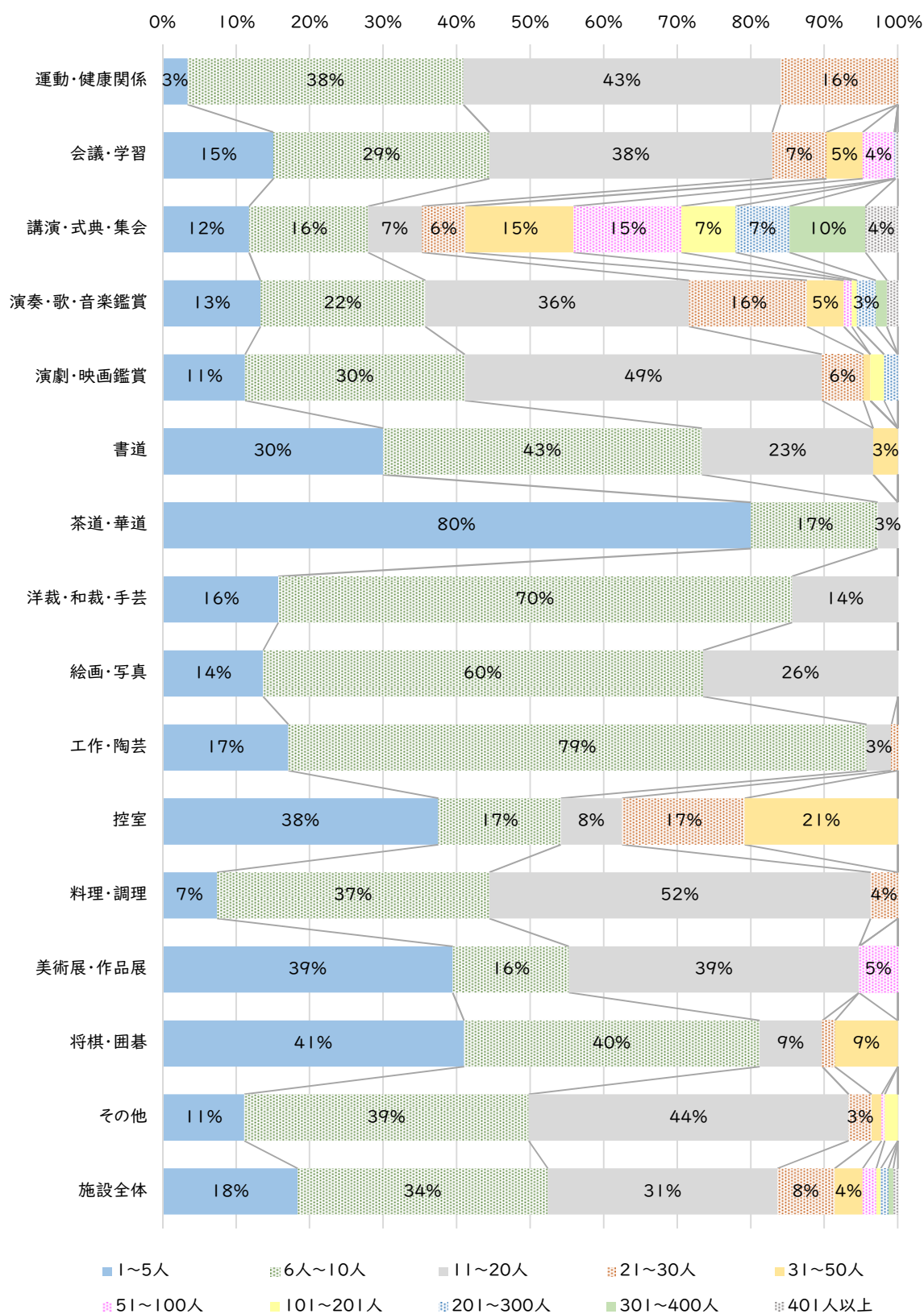
(ウ) 利用団体別状況(利用人数別)



※平成30(2018)年度

※1日3コマ(午前、午後、夜間)×開館日数(282日)=100%として利用率を算出

(エ) 利用目的別状況(利用人数別)



※平成30(2018)年度

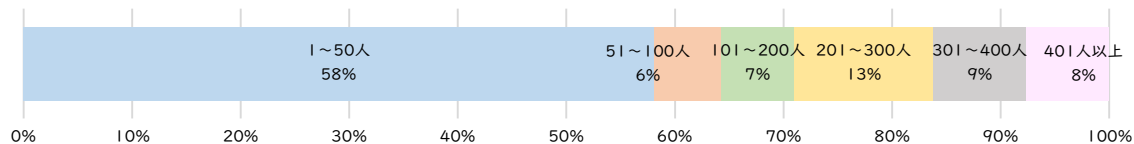
※1日3コマ(午前、午後、夜間)×開館日数(282日)=100%として利用率を算出

(オ) 室別利用人数割合

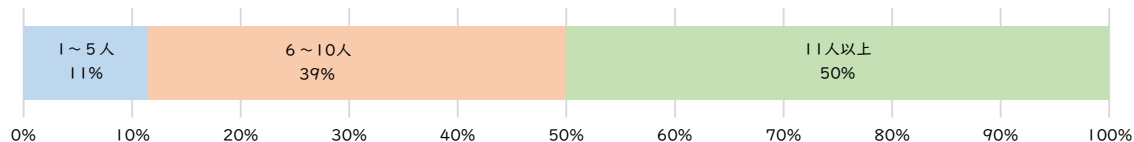
※平成 30(2018)年度

※1日3コマ(午前、午後、夜間)×開館日数(282日)=100%として利用率を算出

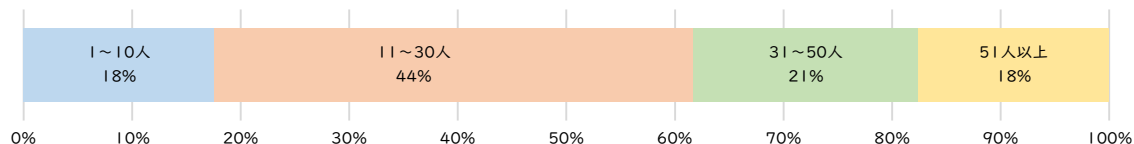
ホール (面積570.3㎡/定員500名)



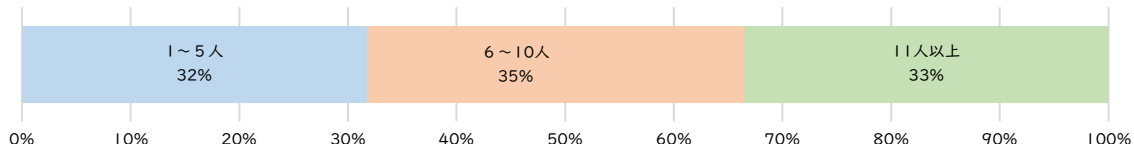
控室 (面積38㎡/定員16名)



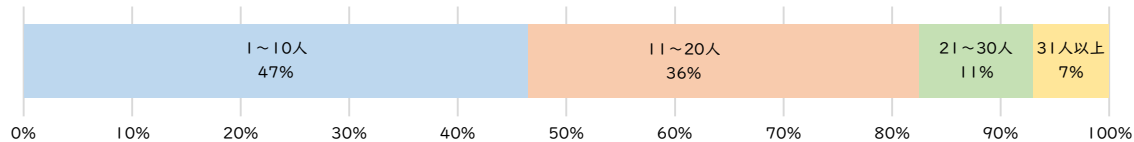
大研修室 (面積132㎡/定員78名)



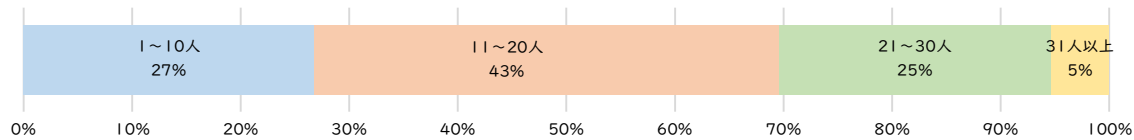
小研修室 (面積40㎡/定員18名)



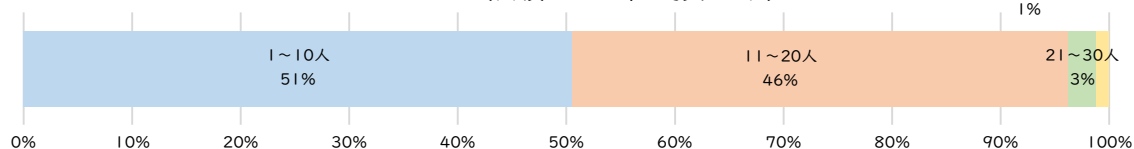
中研修室 (面積84㎡/定員36名)



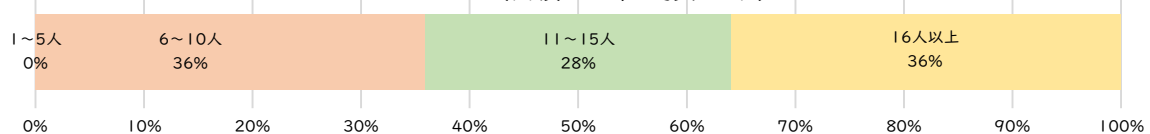
音楽室 (面積73.8㎡/定員40名)

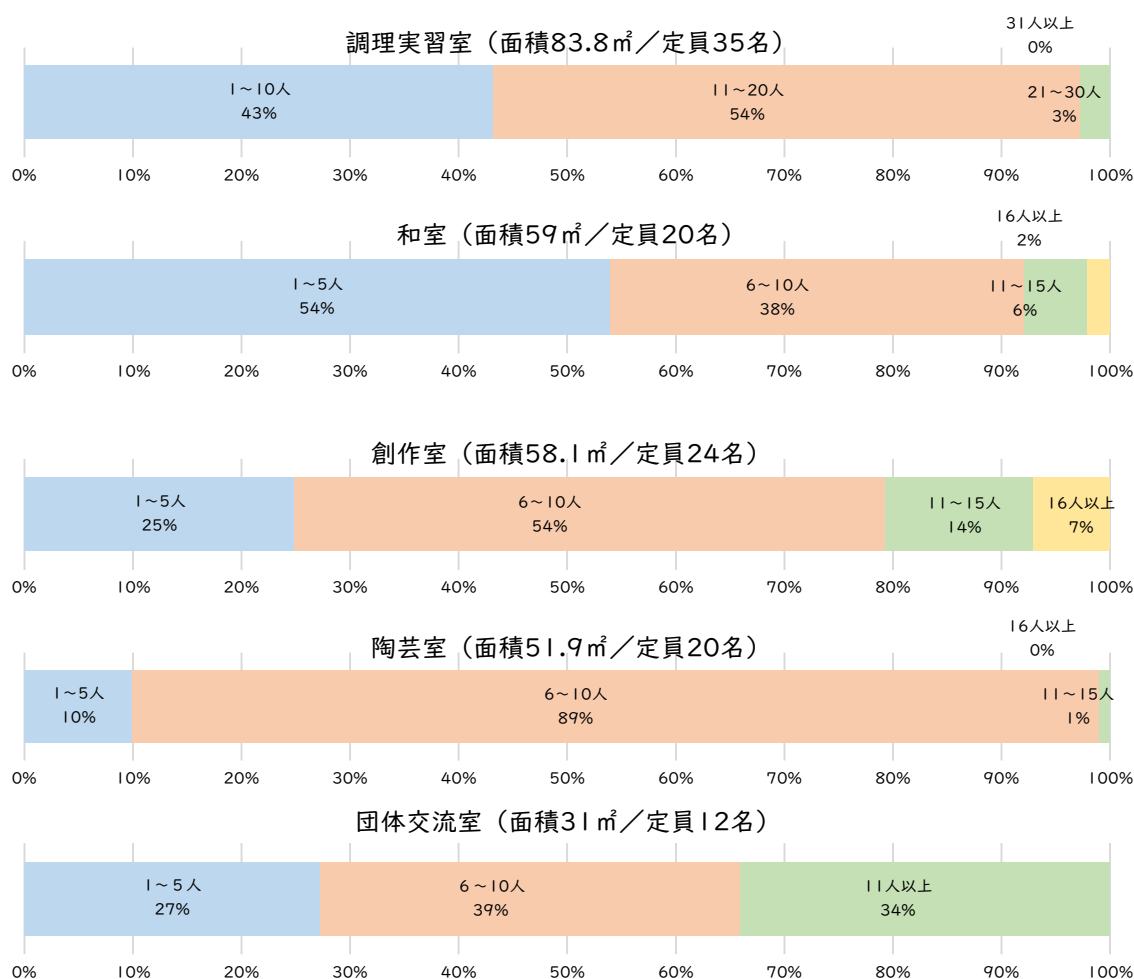


セミナー室 (面積63.4㎡/定員36名)



メディア (面積63㎡/定員22名)





(カ) 月別利用率

	ホール	控室	大研修室	小研修室	中研修室	音楽室	セミナー室	メディア	調理実習室	和室	創作室	陶芸室	団体交流室	施設全体
4月	19%	32%	29%	33%	36%	51%	42%	1%	0%	28%	35%	21%	29%	27%
5月	10%	18%	24%	33%	25%	46%	42%	10%	4%	28%	33%	15%	33%	25%
6月	15%	24%	31%	38%	46%	53%	42%	25%	8%	35%	32%	17%	33%	31%
7月	19%	17%	33%	29%	31%	43%	35%	25%	3%	26%	18%	11%	26%	24%
8月	37%	25%	32%	31%	36%	39%	44%	20%	8%	17%	21%	9%	17%	26%
9月	13%	13%	22%	25%	31%	53%	49%	10%	3%	32%	39%	17%	28%	26%
10月	22%	22%	24%	40%	32%	57%	44%	10%	11%	31%	32%	13%	40%	29%
11月	42%	31%	26%	36%	22%	53%	38%	1%	3%	29%	26%	7%	32%	27%
12月	46%	21%	22%	33%	29%	48%	40%	2%	8%	22%	32%	6%	30%	26%
1月	5%	17%	24%	38%	21%	43%	38%	2%	2%	30%	24%	10%	29%	22%
2月	24%	21%	27%	33%	29%	47%	44%	5%	5%	35%	30%	11%	32%	26%
3月	45%	47%	39%	33%	32%	53%	40%	1%	7%	31%	35%	11%	33%	31%
全期間	25%	24%	28%	34%	31%	49%	41%	9%	5%	29%	30%	12%	30%	27%

(キ) タイムゾーン別利用率

	ホール	控室	大研修室	小研修室	中研修室	音楽室	セミナー室	メディア	調理実習室	和室	創作室	陶芸室	団体交流室	施設全体
午前	26%	18%	30%	32%	38%	62%	45%	23%	11%	29%	45%	28%	37%	33%
午後	29%	44%	38%	55%	43%	60%	61%	6%	4%	41%	33%	9%	51%	36%
夜間	20%	10%	16%	13%	11%	25%	18%	0%	0%	16%	11%	0%	3%	11%
全期間	25%	24%	28%	34%	31%	49%	41%	9%	5%	29%	30%	12%	30%	27%

(ク) ホールの利用種別の人数別割合

	1~50人	51~100人	101~200人	201~300人	301~400人	401人以上	合計
本番	3%	5%	7%	13%	8%	8%	42%
準備・練習	55%	1%	0%	0%	1%	0%	58%
全体	58%	6%	7%	13%	9%	8%	100%

4. 葛城市図書館利用状況(平成30年度)

	新庄図書館		當麻図書館		合計	
利用者人数(人) (貸出者数)	29,041		26,472		55,513	
0歳~6歳	3,128		3,157		6,285	
7歳~12歳	4,730		4,787		9,517	
13歳~15歳	938		499		1,437	
16歳~18歳	1,213		126		1,339	
19歳~22歳	452		213		665	
23歳~29歳	518		781		1,299	
30歳~39歳	3,156		2,110		5,266	
40歳~49歳	4,101		3,466		7,567	
50歳~59歳	2,539		2,527		5,066	
60歳~99歳 (うち学習室)	8,266 (2,954)		8,806 (0)		17,072 (2,954)	
貸出冊数(冊)	110,370		96,949		207,319	
0歳~6歳	16,715		15,527		32,242	
7歳~12歳	22,847		21,244		44,091	
13歳~15歳	2,383		1,827		4,210	
16歳~18歳	1,847		530		2,377	
19歳~22歳	979		797		1,776	
23歳~29歳	1,717		2,420		4,137	
30歳~39歳	11,700		8,427		20,127	
40歳~49歳	16,308		12,403		28,711	
50歳~59歳	9,043		8,331		17,374	
60歳~99歳 (うち学習室)	26,831 (2,954)		25,443 (0)		52,274 (2,954)	
蔵書冊数(冊)	一般	児童	一般	児童	一般	児童
	101,890	49,217	60,107	41,187	161,997	90,404
000:総記	3,684	646	1,967	344	5,651	990
100:哲学	4,117	415	2,246	270	6,363	685
200:歴史	9,929	2,563	5,457	1,400	15,386	3,963
300:社会科学	14,188	1,966	7,150	1,243	21,338	3,209
400:自然科学	6,599	4,165	3,549	2,531	10,148	6,696
500:技術・工業	8,306	1,454	4,394	952	12,700	2,406
600:商業	3,075	812	1,647	606	4,722	1,418
700:美術	8,284	2,023	6,008	1,474	14,292	3,497
800:言語	1,706	626	902	352	2,608	978
900:文学	14,406	6,914	7,430	6,009	21,836	12,923
F:日本の小説	23,818	8,959	17,034	8,125	40,852	17,084
S:日本のエッセイ	3,778	(文学に含)	2,323	(文学に含)	6,101	(文学に含)
E:絵本		17,811		16,859		34,670
C:紙芝居		863		1,022		1,885
総冊数計		151,107		101,294		252,401

	新庄図書館	當麻図書館	合計
資料予約リクエスト受付数(件)	2,096	4,431	6,527
おはなし会参加者数(人)	379	402	781

地区別利用人数

大字	新庄図書館	當麻図書館	合計	大字	新庄図書館	當麻図書館	合計
新庄	1,429	44	1,473	南今市	289	666	955
葛木	1,353	33	1,386	太田	273	303	576
南藤井	190	1	191	兵家	626	1,868	2,494
大屋	325	53	378	竹内	303	2,764	3,067
寺口	589	169	758	長尾	885	4,298	5,183
中戸	417	64	481	木戸	176	916	1,092
弁之庄	442	44	486	尺土	527	1,765	2,292
疋田	2,618	1,839	4,457	八川	1,419	3,198	4,617
北道穂	596	36	632	大畑	80	61	141
南道穂	1,539	104	1,643	當麻	445	3,530	3,975
西室	385	12	397	勝根	142	811	953
東室	1,256	105	1,361	今在家	88	579	667
柿本	824	50	874	染野	65	410	475
笛堂	557	45	602	新在家	25	604	629
北花内	4,630	412	5,042	加守	201	842	1,043
忍海	1,483	26	1,509	合計	5,544	22,615	28,159
薑	405	101	506				(人)
新村	63	0	63				*在勤者の利用は含まず
新町	245	0	245				
南花内	791	24	815				
西辻	585	6	591				
林堂	1,440	80	1,520				
山田	42	13	55				
平岡	164	15	179				
山口	57	4	61				
梅室	125	23	148				
笛吹	28	20	48				
脇田	282	46	328				
合計	22,860	3,369	26,229				(人)

(人)

5. 職員アンケートについて

(ケ) 職員アンケート内容

対象施設(当麻地区5施設)	当麻庁舎、当麻文化会館、当麻図書館、
	当麻保健センター、適応指導教室

① 現状の問題点と改善方法について

問1:現状の施設の問題(当てはまるものすべてに○をつけてください)

1. 老朽化しており、安全性等に不安
2. 災害や火災に対する安全性に不安
3. ロビー、待合スペース、廊下等が狭い
4. 相談スペースがなくコミュニケーションが取りづらい
5. ベビーカーや乳幼児と来る人が利用しにくい
6. 高齢者、障がい者にとって利用しにくい
7. 会議室が不足している
8. 収納や書庫が不足している
9. 駐車場が不足している
10. 駐輪場が不足している
11. 執務スペースが狭い
12. 職員の休憩場所がない
13. 更衣室・ロッカー等が不足している
14. 情報システムが古い、セキュリティが不安
15. その他

問2:施設・サービスの問題点(自由記載)

問3:業務上の問題点(自由記載)

問4:施設をどのように改善すべきか(○は1つだけ)

1. 規模を維持して建て替えた方がよい
2. 現施設を改修して利用した方がよい
3. 周辺施設と複合化して改修(新築)した方がよい
4. しばらくそのまま使用するしかない
5. その他()

② 改善にあたっての施設配置

問5-1:希望する新しい施設の形態(○は1つだけ)

1. 単機能型単独施設タイプ
2. 多機能型複合施設タイプ

問5-1で「単機能型単独施設タイプ」と回答した方にお聞きします

問5-2: 選択した理由(当てはまるものすべてに○をつけてください)

1. 業務上、他部署と連携しやすい
2. 住民が利用しやすい
3. 住民サービスに効率的に対応しやすい
4. その他()

問5-1で「多機能型複合施設タイプ」と回答した方にお聞きします

問5-3: 選択した理由(当てはまるものすべてに○をつけてください)

1. 業務上、他部署と連携しやすい
2. 住民が利用しやすい
3. 住民サービスに効率的に対応しやすい
4. その他()

問6: 新しい施設の整備で重視する機能(当てはまるものすべてに○をつけてください)

1. 防災機能、安全性の充実
2. 駐車場の充実
3. バリアフリー化、ユニバーサルデザインの向上
4. 住民窓口の利便性の向上
5. 待合やフリースペース等ゆとりある空間の確保
6. 執務スペースの効率性や利便性の向上
7. 省エネや環境に配慮した機能向上
8. 情報通信機能の向上
9. セキュリティや ICT 環境の充実
10. 自然素材等を利用した健康への配慮
11. その他()

問7: 新しい施設の利便性向上のために必要なスペース

(当てはまるものすべてに○をつけてください)

1. 住民が会議に利用できるスペース
2. ギャラリースペース
3. ミニコンサートができるスペース
4. 銀行や郵便局の ATM
5. 休憩スペース
6. カフェ、食堂
7. 売店
8. フリーインターネットスペース
9. 特にない
10. その他()

問8:新しい施設と併設した方が良い機能・サービス(自由記載)

職員ワークショップたたき台を参考に

問9:新しい施設は、どのような施設になってほしいと考えますか。

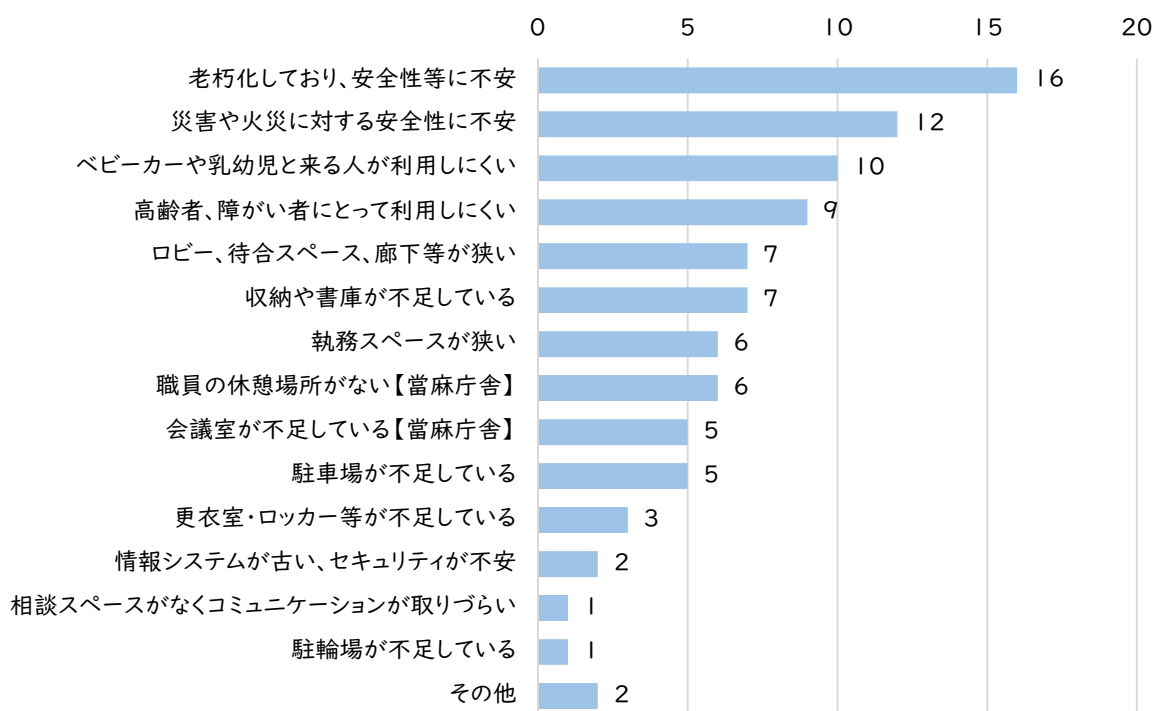
(コンセプトなど自由記載)

問10:最後に、新しい施設を含めた周辺エリアについて。どのようなまちになってほしいと考えますか。(ランドデザインなど自由記載)

(コ) アンケート結果

① 現状の問題点と改善方法について

問1:現状の施設の問題現状の施設の問題



その他の回答

- ・ トイレが湿式床で、不衛生。
- ・ 館内設備、窓口業務等がアナログ処理で非効率。
- ・ 使用料等の支払時、作業動線が長い。
- ・ 作業効率が悪く、来庁者の待ち時間が長い(手書きの領収書の作成等)。
- ・ イベント時の案内が分かりにくい。(ホワイトボードに手書きにて案内)。
- ・ 館内注意等が雑多で分かりにくい。

問2:施設・サービスの問題点、問3:業務上の問題点(要約)庁舎

- ・ エレベータがなく、バリアフリーに配慮されていない。
- ・ 待合スペースが少なく、1階の通路が狭い。車いす、ベビーカー等通りにくい。
- ・ 通路、カウンターが狭く、プライバシーに問題がある。
- ・ トイレが狭く、数が少ない。
- ・ 手続きの場所が分かりにくい。
- ・ 1階の会議コーナーは話声が外に漏れる。
- ・ 隙間風が多く、日当たりが悪い。
- ・ 執務室が狭く、作業スペースが不足している。他課の保管スペースがない。
- ・ 当麻庁舎にない課はリモート対応になり、手続きに時間を要する。
- ・ ローカウンターが少なく、立ったままでの対応が多い。

図書館

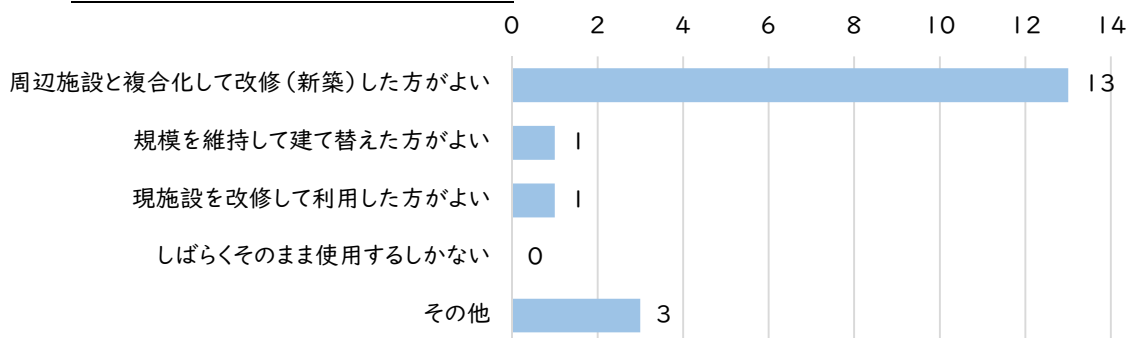
- ・ カウンターが狭く、混雑している。
- ・ 書架が足りない。2階廊下や室内に図書を仮置きしているため作業効率が悪い。
- ・ 書架間が狭く、通り抜けしにくい。
- ・ 1階東側(一般閲覧室)は窓の位置が高く、薄暗い。
- ・ 施設が老朽化しており、雨漏りがある。
- ・ 地震時に本が落下すると、避難経路の確保が困難。
- ・ 常設の学習室が無い。
- ・ 執務室が非常に狭い。
- ・ 更衣室が執務室内になく、職員のプライバシーが確保されていない。
- ・ 駐車場までの屋根のある通路がないので、雨天時に本が濡れてしまう。
- ・ 一般閲覧室の書架が高く、書名が見づらい。児童書架も書架が高い場所がある。
- ・ 2階の書庫が狭く、湿度管理もできていない。

文化会館

- ・ カラオケ大会時は全館に音楽が響き渡る。駐車場も満車になる。
- ・ 施設の老朽化により、雨漏り等が発生。また、台風時に外壁タイルの落下も発生。
- ・ 大雨時南側のドアより雨水が入ってくる。
- ・ 障がい者用トイレが狭く、電動車椅子の方が出来ない。
- ・ 2、3階のトイレは和式のため、子どもを座らせたり、おむつの換えるスペースがない。
- ・ 駐車場(身障者用含む)が道路を隔てた所にあるので、利用しにくい。
- ・ 事務室や通路などが狭い。
- ・ 音楽室はFIX窓であるため換気しにくい。
- ・ 経年劣化による設備不良が多い。
- ・ 館内が薄暗く閉鎖的。
- ・ 館内防犯カメラに録画機能がなく、防犯性能が低い。

- ・ 無料利用が多く、有料の利用者が各部屋を予約しにくい状態になっている。
- ・ 課員が少ないため、館内に職員がいない状態になる場合がある。
- ・ 今までの講座・クラブの部屋の利用ができるのか心配である。
- ・ 今までからも、いろんな問い合わせ(所在場所の確認)があるので、総合案内所を1階に設置してほしい。

問4:施設をどのように改善すべきか

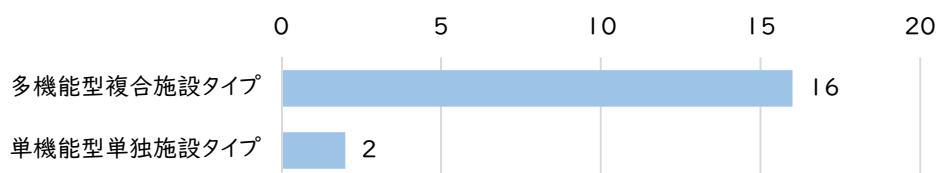


その他の回答

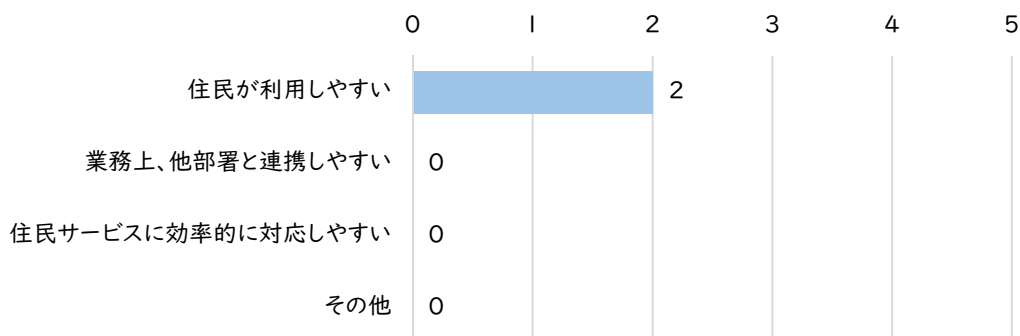
- ・ 取り壊した方がよい。
- ・ 旧町時代の施設で、同じ用途の施設は、一つにしていく必要がある。
- ・ 必要な施設であっても、指定管理として運営できる施設は、委託業者に任せる方がいい。

② 改善にあたっての施設配置

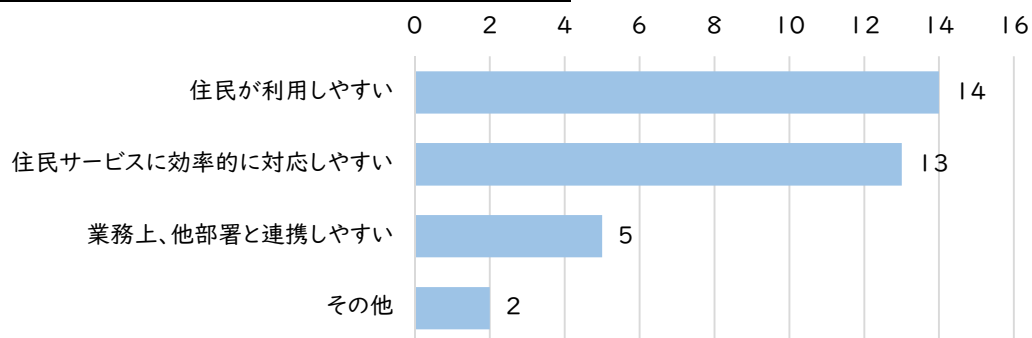
問5-1:希望する新しい施設の形態



問5-2:選択した理由(単機能型単独施設タイプ)



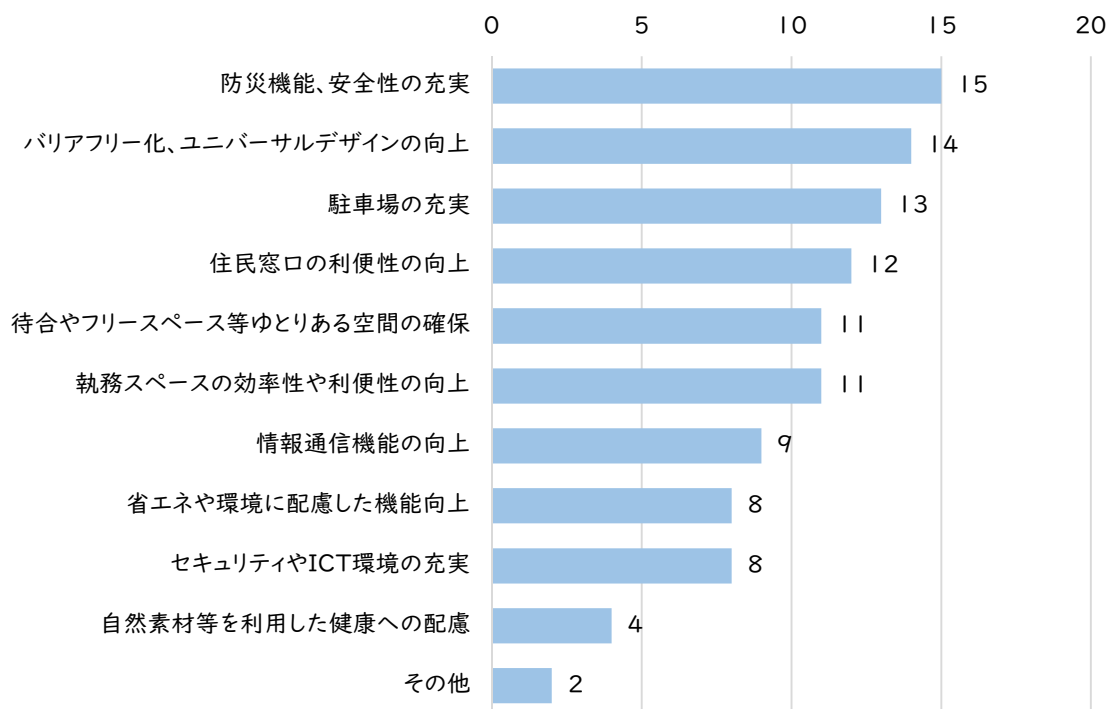
問5-3: 選択した理由(多機能型複合施設タイプ)



その他の回答

- ・ 財政面で有利。
- ・ 文化会館が目的でない人にも、文化会館で行われている催し物に興味・関心を持っていただく機会を提供できる。

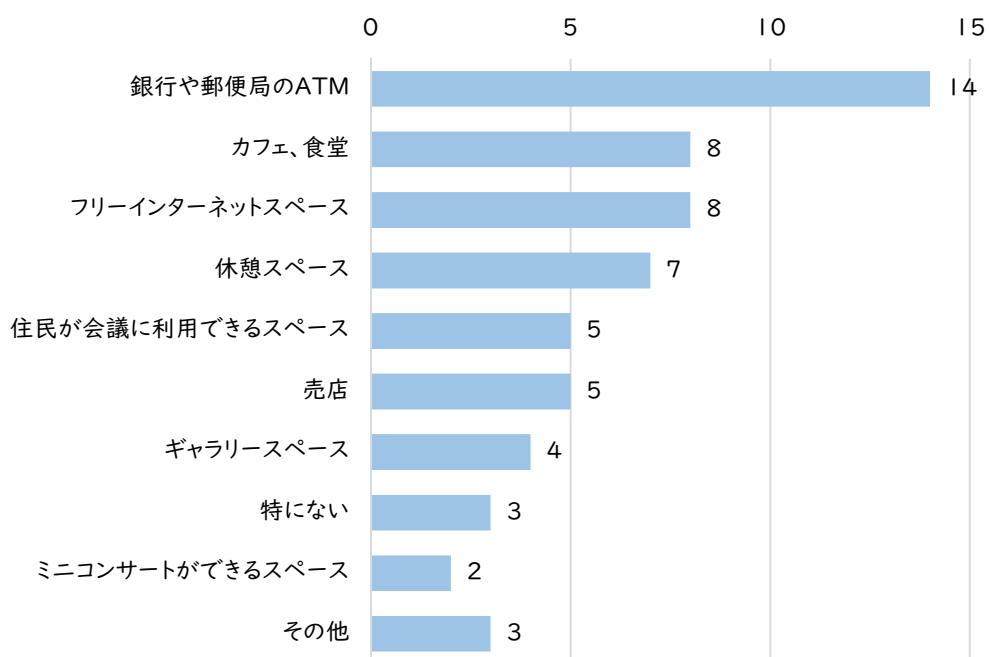
問6: 新しい施設の整備で重視する機能



その他の回答

- ・ 開架本のスペースや書庫のスペースの確保。学習室の確保。
- ・ 複合される場合、音漏れによる苦情が予想されるので、十分な防音対策が必要。

問7:新しい施設の利便性向上のために必要なスペース



その他の回答

- ・ フリーマーケットなどができるようなフリースペース。
- ・ 全世代がゆったりとした時間が過ごせるようなスペースを設けてほしい。
- ・ 自動販売機、施設前に大きく読みやすい施設案内看板。

問8:新しい施設と併設した方が良い機能・サービス(要約)

- ・ 証明書発行など、簡単な行政手続きサービス。
- ・ イベント等を行うことができるスペース。
- ・ インターネット環境。
- ・ 子育て広場、遊び場、中学生・高校生用に安い料金で友達と集えられるスペース。
- ・ クリニック、病児保育所、学童、こども園、保育所。
- ・ コンビニ、お惣菜屋、弁当屋、子ども食堂。
- ・ 子ども向け図書館。
- ・ 教室(英会話とかそろばん、ピアノなど)。
- ・ 親子で利用出来るカフェ。
- ・ 未就園児と保護者が雨天でも遊べる室内施設や遊戯用具。
- ・ 子どもたちが遊べたり、保護者の方同士が交流できる場所や遊び場。
- ・ 駐車場は広く、多数確保してもらいたい。無料ではなく有料にすべき(1時間無料などはいいと思う)。

問9:新しい施設は、どのような施設になってほしいと考えますか。

- ・ 市民が利用しやすい、憩い、集い、活動、協働の場所。
- ・ 食事や休憩することのできる、スペースがある施設。
- ・ 証明書の発行等の窓口がある施設。
- ・ 子ども、高齢者が気軽に集い、遊んだりおしゃべりしたり本を読んだりできる場所。
- ・ 乳幼児のための清潔で平坦で広い読書空間。
- ・ 落ち着いた静かな環境で読書や学習をすることができる図書館。
- ・ 當麻文化会館は懐かしいと感じられる雰囲気大切に残した施設。
- ・ 一般閲覧室と児童閲覧室があり、常設の学習室とおはなしの部屋がある施設。
- ・ 湿度管理ができる広い書庫がある施設。
- ・ 市民はもちろん、市内外を問わず、誰もが集いやすい場所。
- ・ おしゃれで素敵な魅力ある図書館を充実させ、市民活動など交流できる場所、市民ギャラリー、観光拠点、総合窓口課等の市役所機能も備えつつ、防災拠点にもなるような複合施設。
- ・ 新しい施設は必要ない。現状の総合窓口課と農村グラウンドと、當麻文化会館があれば事足りている。當麻庁舎跡地は、取り壊して農村グラウンドや文化会館、當麻スポーツセンターの駐車場として活用すればよい。
- ・ 市民の方がゆっくり過ごせて、交流の場になるような施設。
- ・ おはなし会や講座の開催ができるような多目的の会議室がほしい。

問10:最後に、新しい施設を含めた周辺エリアについて、どのようなまちになってほしいと考えますか。

- ・ 書店とカフェ、アート提供し、老若男女問わず、賑わっている場所。
- ・ 子ども連れの親子が安心して遊べる遊具を備えた公園があり、子育て支援センター機能と、民間の子ども預かり施設があるエリア。
- ・ 小さな子ども・お年寄り・障がいのある人が、散歩やウォーキングなどを楽しみ集える場所。みどりが多い公園、芝生の広場。
- ・ 市民はもちろん、市内外を問わず、誰もが集いやすい場所。
- ・ 明るく清潔感のある新施設(予定)を中心に、景観が改善された、事故・違反・犯罪の無い穏やかなエリア。
- ・ 2、30年後に建ててよかったと思う場所。
- ・ 災害時、避難場所を兼ねるような公園、広場。

6. 職員ワークショップ意見概要（令和4年2月 18 日実施）

全般

- ・ 自販機、ATM の設置要望が多い。
- ・ 複合化すると会議室等の使用ロスが減る。
- ・ 複合化し、子ども図書館を設置したらよい。
- ・ 建物としては、今までの建物を踏襲するのではなく、内外を一新する方がいい。
- ・ 来館者に分かりやすい配置、サイン計画が必要。
- ・ 市民（若者、高齢者）が気軽に立ち寄れる施設がいい。
- ・ 図書館、庁舎がどこか迷っている人が多いため、複合化した方がいい。

庁舎

- ・ 臨時スペースの確保、待合スペースの拡大、カウンター間のスペースの確保が必要。
- ・ キッズスペースを図書館と共有してはどうか。
- ・ 現状よりスペース（執務室、倉庫等）の確保が必要。
- ・ プライバシー、安全性（OA フロア等）等の配慮が必要。
- ・ 職員用のスペースが（休憩室、ロッカー）不足している。
- ・ 窓口部門は1階出入口付近の分かりやすい場所に設置が必要。

図書館

- ・ おはなしの部屋、学習室、事務所スペースの追加が必要。
- ・ スペースが広く、心地のよい、使い勝手のよい図書館が理想。
- ・ 本の劣化防止対策が必要。書棚の高さ、見やすさに配慮が必要。
- ・ 図書館のあり方を刷新してはどうか。
- ・ 當麻図書館は電車でも来館できるため、新庄図書館よりも交通の便がいい。

文化会館

- ・ 文化会館機能は、中央公民館に集約してもいいのではないかと。
- ・ 文化会館には管理用事務室が必要であり、ホール付近に設置が必要。
- ・ 現状のホール控室・倉庫が狭い。倉庫は 50 m²程度の広さが必要。
- ・ 調理実習室は現状より小さくしてもいい。和室も小さくしていい。
- ・ 創作室、陶芸室は1室に集約できる。ただし、窯を置く部屋が必要。
- ・ フリースペースを防音仕様とし、音楽ができるようにしてはどうか。
- ・ 多世代交流ができる、音楽に特化したホールを設置してはどうか。
- ・ ホールを2, 3F に設置の場合は、道具の搬入方法の検討が必要。
- ・ カラオケ利用が多い（6グループ×2 回／月）。1 グループ 10 人前後。
- ・ 身障者用トイレではなく、LGBTQ に配慮したトイレの設置が必要。
- ・ 當麻文化会館は専用の駐車場がなく、道を挟んだ東側駐車場を利用するため不便。建物付近に身障者用の駐車場が必要。明確な駐輪場がない。

7. 當麻庁舎周辺施設の整備に関するアンケート内容

1. ご自身のことについて

Q1-1 あなたの年齢は？
①10代以下 ②20・30代 ③40・50代 ④60・70代 ⑤80代以上
Q1-2 當麻庁舎周辺施設までの移動手段は？
①自家用車 ②バイク ③自転車 ④徒歩 ⑤電車 ⑥バス ⑦その他()
Q1-3 當麻庁舎周辺施設までの移動時間は？
①10分以内 ②20分以内 ③30分以内 ④40分以内 ⑤41分以上
Q1-4 當麻庁舎周辺エリアで最もよく行く施設は？
①當麻庁舎 ②當麻図書館 ③當麻文化会館 ④農村広場 ⑤こども・若者サポートセンター

2. 當麻庁舎周辺エリアにある3施設(當麻庁舎、當麻図書館、當麻文化会館)について

Q2-1 この3施設を利用するために當麻庁舎周辺エリアに来る頻度は？
①ほぼ毎日 ②週1~2回 ③月1~2回 ④年に数回程度 ⑤ほぼ利用しない
Q2-2 この3施設を利用して最も気になる項目は？
①特になし(現状で満足) ②リラックスできる場所がない ③子どもを連れて行きづらい ④バリアフリー対応が整っていない ⑤ITなどの最新設備が充実していない ⑥窓口・受付の対応(手続きや相談のしやすさなど)が充分ではない ⑦その他()

3. 再編を検討している新しい施設について

Q3-1 新しい施設で最も考慮すべき整備方針は？
<ul style="list-style-type: none"> ①様々な使い方で、幅広い年代が一緒に使える施設 ②子どもや学生など、まちの未来を担う若者の声を反映した施設 ③仕切りをなくす、またはガラス張りにすることで、活動の様子がうかがえ、施設全体につながりや相乗効果が生まれる仕組み ④地域の新たなシンボルとなる大きく目立つ施設 ⑤売店やカフェなどの民間施設と連携したにぎわいのある施設 ⑥その他()
Q3-2 新しい施設に最も望ましい庁舎の要素は？
<ul style="list-style-type: none"> ①受付窓口の増加 ②一つの窓口で複数の要件に対応できる総合窓口 ③気兼ねなく相談ができる個室・仕切りのある窓口 ④予約・案内が分かりやすく迅速な対応が可能になるデジタル機器 ⑤休憩や待ち時間が快適な空間 ⑥自宅のPCやスマートフォンで申請ができ、窓口が効率化・縮小した施設 ⑦その他()
Q3-3 新しい施設に最も望ましい図書館(本)の要素は？
<ul style="list-style-type: none"> ①小説や啓蒙本などの読み物としての本の充実 ②新聞や雑誌の充実 ③図鑑や専門書の充実 ④絵本や子ども向け図書の充実 ⑤デジタルの図書やコンテンツの充実 ⑥図書館司書がおすすめする本や見たことのない本の充実 ⑦その他()

Q3-4 新しい施設に最も望ましい図書館（空間）の要素は？

- ①ジャンル別やシーン別など、直感的に分かりやすい配置
- ②静かで集中して読書や学習ができる環境
- ③会話や飲食、グループ学習などができる環境
- ④本との過ごし方がゆったりと選べる、いろいろな閲覧席の充実
- ⑤仕切りがなく開放感のある空間で、回遊しながら本を探せる環境
- ⑥子ども用スペースの充実
- ⑦その他()

Q3-5 新しい施設に最も望ましいホール（設備）の要素は？

- ①プロの演者が求める音響・設備を持つ音楽ホール
- ②広い舞台のある演劇などに向けたホール
- ③クラブ活動などで気軽に日常使いができる簡易的なホール
- ④雨の日の遊び場など、多目的な利用ができる座席収納式のホール
- ⑤自由にピアノに触れられるなど、体験・体感を重視したホール
- ⑥その他()

Q3-6 新しい施設に最も望ましいホール（空間）の要素は？

- ①大人数（500席程度）が収容できる座席固定のホール
- ②趣味や習い事などの成果発表を行う中規模（200席程度）のホール
- ③ダンスやバンド演奏など、目的に応じて大きさが変えられるホール（50～150席程度）
- ④館内の大階段やロビーを活用し、来館者が気軽にイベント参加できるなど、他の要素と一体となったホール
- ⑤特に必要なし（マルベリーホールやあかねホール、中央公民館があるので）
- ⑥その他()

Q3-7 新しい施設に最も望ましい居室の要素（ホール除く）は？

- ①調理器や陶芸窯、和室など、特定の設備が充実した部屋
- ②多目的に兼用できる可変性が高い部屋（会議室兼DIY作業室など）
- ③音や声などが気兼ねなく出せる防音室
- ④高齢者や子どもが安全に利用できる運動室（クッション床など）
- ⑤個人利用から団体の練習まで、目的に応じて大きさが変えられる部屋

<p>⑥英会話教室や公文など、営利活動にも一時貸し付けができる部屋</p> <p>⑦その他()</p>
<p>Q3-8 新しい施設に最も求めたい共有スペースは？</p>
<p>①ゆっくり休憩ができる静かなスペース</p> <p>②気軽に会話や団らんができるスペース</p> <p>③子どもを寝かせる・預けられる施設</p> <p>④売店やカフェなどが併設している飲食スペース</p> <p>⑤自由に使える広い屋外広場</p> <p>⑥特に必要なし</p> <p>⑦その他()</p>
<p>Q3-9 新しい施設のホールや貸し部屋などの利用料金について (現在は、利用者を市内在住・在勤者のみに限定しています。また、登録のあるクラブの活動に対しては、利用料金を無料としています。)</p>
<p>①設備を最低限にすることで、なるべく安く利用したい</p> <p>②設備やサービスが充実していれば、ある程度負担してもよい</p> <p>③企業(営利)活動を一部認めることで、利用料金に還元してほしい</p> <p>④企業(営利)活動を一部認めることで、設備に還元してほしい</p> <p>⑤特になし(現状と同じで問題ない)</p> <p>⑥その他()</p>
<p>Q3-10 新しい施設に最も求めたい運用方法は？</p>
<p>①現在の運用方法(市職員による対応)を継続すること</p> <p>②民間企業への一部委託(指定管理など)により、開館時間の延長やイベントの充実など、市職員にできない運用面を活性化させること</p> <p>③すべて民間企業に委託し、民間企業の最新のノウハウを取り入れること</p> <p>④その他()</p>

4. その他

Q4 その他、ご意見ご要望などございましたら自由にお書きください。

設問は以上です。ご協力ありがとうございました。

※お問い合わせ先

葛城市役所 新庄庁舎 庁舎機能再編推進室

電話:0745-44-8217

8. 先進事例

1. 玉野市立図書館・中央公民館

施設名	玉野市立図書館・中央公民館
住所	岡山県玉野市宇野 1-38-1 天満屋ハピータウン・メルカ 2階
開業年	平成 29(2017) 年 4 月
延床面積 ³¹	4177.98 m ² (うち図書館約 2260 m ² 、中央公民館約 1708 m ² 、共通約 210 m ²)
事業主体	玉野市
運営方法・運営者 ³¹	指定管理者制度 ・ 株式会社図書館流通センター
図書蔵書数 ³²	195,000 冊 (うち開架図書 154,000 冊)
利用者数 ³³	入館者数 422,540 人、利用者数(貸出機通過数)120,058 人(平成 29 年度)
開館時間 ³²	9 時～21 時
休館日 ³²	毎週月曜日、年末年始、特別整理期間
施設内容 特徴	<p>既存する商業施設の 2 階を改修し、図書館・公民館を整備した事例。 市の新たな“まちの賑わい創出拠点”として整備。</p> <p>図書館内に公民館の諸室を配置し、お互いの活動の見える化をしている。 公民館の研修室が予約されていない時間は、自習室として利用可能。</p> <p>設計・工事に先駆けて指定管理者を選定したことにより、運営者の視点を設計・工事に反映することが可能となった事例。</p>
ホームページ ³⁴	https://library.city.tamano.okayama.jp/



³¹ 玉野市ウェブサイト「<https://www.city.tamano.lg.jp/site/kyouiku/22707.html>」

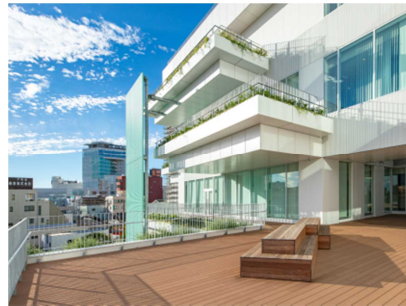
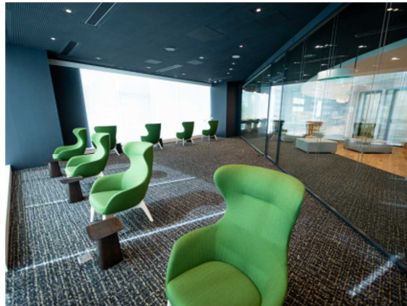
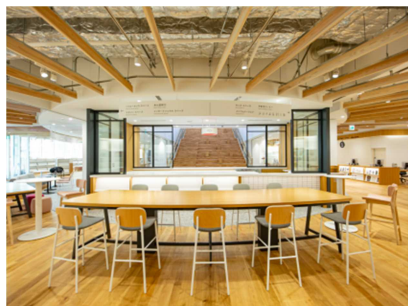
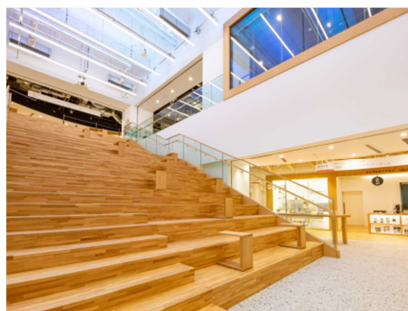
³² 日本の図書館 統計と名簿 2020、公益社団法人図書館協会

³³ 平成 29 年度 指定管理者点検結果「<https://www.city.tamano.lg.jp/uploaded/attachment/10945.pdf>」

³⁴ 写真、平面図については、玉野市立図書館・中央公民館のウェブサイトより引用。

2. 豊橋まちなか図書館

施設名	emCAMPUS EAST（豊橋まちなか図書館他）
住所	豊橋市駅前大通二丁目 81 番地 emCAMPUS EAST 2F・3F
開業年	令和 3（2021）年 11 月
延床面積 ³⁵	図書館部分約 4,000 m ²
事業主体	豊橋駅前大通二丁目地区市街地再開発組合（図書館：豊橋市）
運営方法・運営者	図書館：委託・株式会社図書館流通センター
図書蔵書数 ³⁵	開架図書 65,000 冊、閉架図書 0 冊（最大蔵書冊数 106,000 冊）
利用者数	不明
開館時間 ³⁶	9 時～21 時（図書館）
休館日 ³⁶	毎月第 4 金曜日、年末年始、特別整理期間
施設内容 特徴	市街地再開発事業に伴い、emCAMPUS EAST が竣工。1 階は商業施設、2・3 階は図書館、4 階は行政施設、5 階はオフィス、上層階は住宅を整備。 図書館には中央ステップが設置され、トークイベントや上映会など、多様な利用が可能。イベントがない時は閲覧席として利用可能。館内は BGM が流れ、会話等も可能。蓋がついていれば飲食も可能。ただし、静かに読書をしたい利用者向けにラウンジを設置。
ホームページ ³⁷	https://www.library.toyohashi.aichi.jp/facility/machinaka/



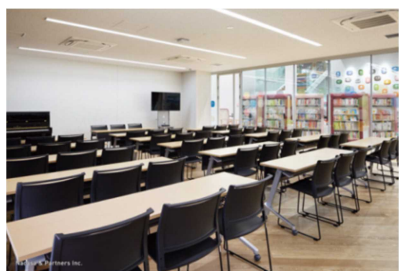
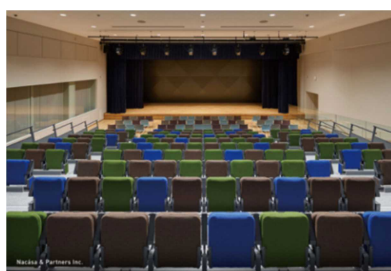
³⁵ ヒアリングによる。

³⁶ 豊橋まちなか図書館ウェブサイトより。

³⁷ 写真については、豊橋まちなか図書館ウェブサイトより引用。

3. 海南 nobinos

施設名	海南 nobinos (海南省海南図書館)
住所	和歌山県海南市日方 1525-6
開業年	令和2 (2020) 年6月
延床面 ³²	7,850 m ²
事業主体	海南省
運営方法・運営者	指定管理者制度・ TRC 海南 ((株)図書館流通センター、大揚興業(株)、(株)明日香)
図書蔵書数 ³²	123,000 冊 (うち開架図書 117,000 冊)
利用者数 ³⁸	1,700 人/日
開館時間 ³²	9時～21時30分
休館日 ³²	12月29日～1月3日
施設内容 特徴	<p>にぎわい創出をコンセプトに旧海南省庁舎、海南省児童図書館跡に建設。図書館機能・生涯学習活動支援機能・子育て支援機能・カフェ・広場などを有する。3階のこどもライブラリーでは、押入れのようなブース席、ゴロゴロしながら本を楽しむことのできる読書の森などがある。4階は大人向けとなっており、森の音や川の音が BGM として流れ、ゆったりと本を手にくつろぐことができる。</p> <p>また、南海トラフ地震の津波緊急避難ビルでもあり、1階は津波の力を逃がすようにピロティー式の駐車場とし、2階以上に図書館等を配置している。</p>
ホームページ ³⁹	https://kainan-nobinos.jp/



³⁸ ヒアリングによる。

³⁹ 写真については、海南 nobinos ウェブサイトより引用。

4. 真庭市立中央図書館

施設名	真庭市立中央図書館
住所	岡山県真庭市勝山 53-1
開業年	平成 30 (2018) 年 7 月
延床面積 ³²	3,873 m ²
事業主体	真庭市
運営方法・運営者	直営
図書蔵書数 ⁴⁰	97,761 冊 (令和元年末)
利用者数 ⁴¹	20,470 人 (年間、令和 2 (2020) 年度末)
開館時間 ⁴⁰	9 時～19 時 (シアターは 21 時)
休館日 ⁴⁰	月曜日、年末年始、蔵書点検 (年 14 日以内)
施設内容 特徴	<p>築 37 年の旧真庭市勝山庁舎を図書館に改修させた施設である。耐震補強の実施や内外装を一新し、旧議場をシアタールームとして改修するなど、図書館として大規模な改修を行った事例。また、CLT を使用している。</p> <p>館内施設は図書館、シアタールームの他に観光案内、学習スペース、子育てスペース、市民利用可能な会議室が設けられている。</p>
ホームページ ⁴²	https://lib.city.maniwa.lg.jp/syukai2.html



⁴⁰ 真庭市ウェブサイトより。

⁴¹ 真庭市ウェブサイト「付章真庭市立図書館の現状より」引用。

「<https://www.city.maniwa.lg.jp/uploaded/attachment/24326.pdf>」

⁴² 写真については、真庭市立中央図書館 (中・右計 4 枚)、株式会社青木茂建築工房 (左計 2 枚) ウェブサイトより引用。株式会社青木茂建築工房ウェブサイトの写真については、「上田宏建築写真事務所」撮影。

5. 高梁市図書館

施設名	高梁市図書館
住所	岡山県高梁市旭町 1306
開業年	平成 29 (2018) 年 2 月
延床面積 ⁴³	3,882 m ² (うち図書館部分 2,251 m ²)
事業主体	高梁市
運営方法・運営者	指定管理者制度・カルチャア・コンビニエンス・クラブ株式会社
図書蔵書数 ⁴⁴	140,000 冊 (令和元年末)
利用者数 ⁴⁵	659,993 人 (平成 29 年 2 月～30 年 1 月)
開館時間 ⁴⁴	9 時～21 時
休館日 ⁴⁴	年中無休
施設内容 特徴	JR 備中高梁駅と直結している図書館。図書館とバスセンター、観光案内所等の複合施設。2 階から 4 階までの吹抜けが設けられている。 図書館内には、学習室、多目的室等が設けられているとともに、カフェ、書店も同フロアに設けられている。
ホームページ ⁴⁶	https://takahashi.city-library.jp/library/ja



⁴³ カルチャア・コンビニエンス・クラブ株式会社ウェブサイト

「https://www.ccc.co.jp/news/pdf/20170203_ccc_takahashishi.pdf」

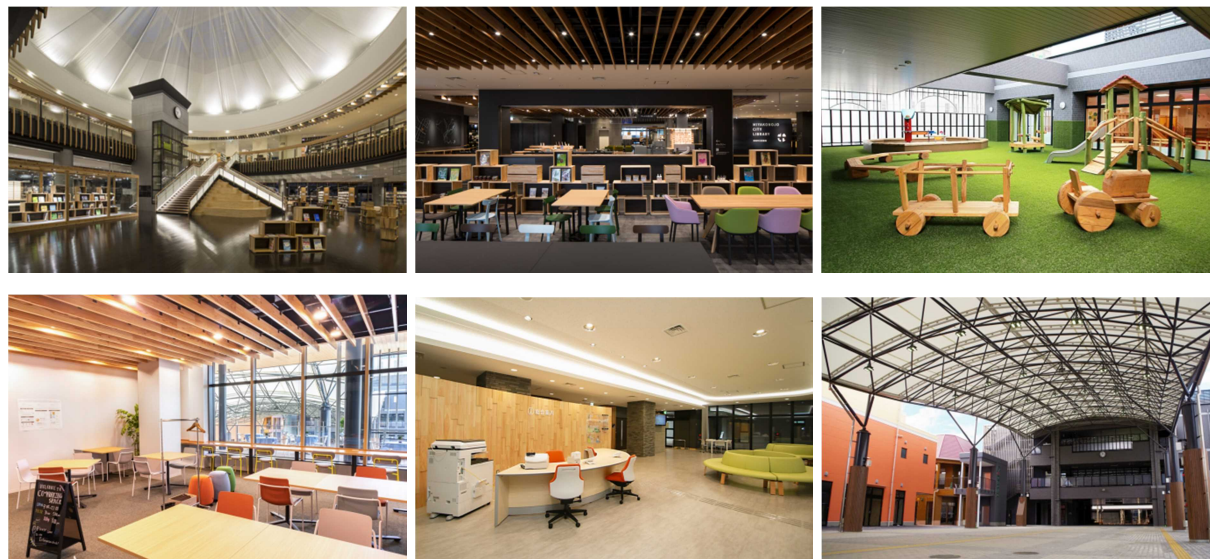
⁴⁴ 高梁市図書館ウェブサイト「<https://takahashi.city-library.jp/library/ja/faq-page>」

⁴⁵ 高梁市ウェブサイト「<https://www.city.takahashi.lg.jp/uploaded/attachment/12807.pdf>」より引用。

⁴⁶ 写真については、高梁市図書館ウェブサイトより引用。

6. 中心市街地中核施設「Mallmall(まるまる)」

施設名	都城市立図書館（中心市街地中核施設「Mallmall(まるまる)」）
住所	宮崎県都城市中町16-15
開業年	平成30(2018)年4月
延床面積 ³²	8,046㎡（未来創造ステーション部分は除く。）
事業主体	都城市
運営方法・運営者	指定管理者制度・MALコンソーシアム（図書館）他部門ごとに指定管理
図書蔵書数 ³²	486,000冊（うち開架図書162,000冊）
利用者数 ⁴⁷	200万人/年
開館時間 ⁴⁸	9時～21時（図書館、広場）、 9時～22時（未来創造ステーション、交流センター）
休館日 ⁴⁸	（図書館）定期休館なし（保守点検、図書整理等で休館あり。） その他各エリアにより休館日が異なる。
施設内容 特徴	既存の商業施設を利用し、図書館を核とする施設に改修。ほか、子育て支援施設や保健センターなど4施設が入る新築建物、既存駐車場棟で構成される。保健センターを除く7施設は全て、民間事業者や社会福祉法人の指定管理で運営・管理が行われている。来場者の回遊効果を高めるため、屋根付きのイベント広場で年間200回のイベントを実施。 図書館は空間の質を担保するため、「図書館備品調達等業務」を図書館の管理・運営業務や1階に併設するカフェの運営業務と一体化した発注方式を採用。
ホームページ ⁴⁹	http://mallmall.info/index.html



⁴⁷ 新・公民連携最前線ウェブサイト

「<https://project.nikkeibp.co.jp/atclppp/PPP/434167/052800107/>」より引用。

⁴⁸ Mallmall ウェブサイト「<http://mallmall.info/index.html>」より引用。

⁴⁹ 写真については、Mallmall ウェブサイトより引用。

引用文献、資料

- A) 国土交通省、公共工事の入札契約方式の適用に関するガイドライン(本編)
(平成 27 年 5 月(令和 4 年 3 月改正))
- B) 図書館年鑑 2020、日本図書館協会図書館年鑑編集委員会(2020 年)
- C) 建築物の構造関係技術基準解説書 2015 年版、国土交通省国土技術政策総合研究所・国立研究開発法人建築研究所(監修)(2015 年)
- D) 日本の図書館 統計と名簿 2020、公益社団法人日本図書館協会(2020 年)
- E) 学びの社ののいちカレード施設案内パンフレット
- F) 第2版コンパクト建築設計資料集成、日本建築学会、1994 年)
- G) 建築設計テキスト「図書館」、積田洋・恒松良純、(2016 年)

引用ウェブサイト

- (ア) 内閣府「<https://www8.cao.go.jp/shougai/suishin/kihonkeikaku.html>」
- (イ) 一般社団法人地域総合整備財団
「<https://management.furusato-ppp.jp/?dest=guide>」
- (ウ) 公益社団法人日本図書館協会
「<http://www.jla.or.jp/library/gudeline/tabid/236/default.aspx>」
「<http://www.jla.or.jp/library/gudeline/tabid/235/Default.aspx>」
- (エ) ども本の森中之島ウェブサイト「<https://kodomohonnomori.osaka/about/>」
- (オ) 大阪府立図書館ウェブサイト
「<https://www.library.pref.osaka.jp/site/ruien/lib-kodomo-nakanoshima.html>」
- (カ) 真庭市立中央図書館ウェブサイト「<https://lib.city.maniwa.lg.jp/syukai2.html>」
- (キ) カルチュア・コンビニエンス・クラブ株式会社ウェブサイト
「https://www.ccc.co.jp/news/pdf/20170203__ccc__takahashishi.pdf」
- (ク) 高梁市図書館ウェブサイト「<https://takahashi.city-library.jp/library/ja/faq-page>」
- (ケ) 玉野市ウェブサイト「<https://www.city.tamano.lg.jp/site/kyouiku/22707.html>」
- (コ) 武雄市ウェブサイト (武雄市図書館・歴史資料指定管理者募集要項)
「<http://www.city.takeo.lg.jp/information/2022/06/011253.html>」
- (サ) 安城市ウェブサイト
「<https://www.city.anjo.aichi.jp/kurasu/machidukuri/kyotenseibi.html>」
- (シ) 玉野市立図書館・中央公民館ウェブサイト「<https://library.city.tamano.okayama.jp/>」
- (ス) 玉野市ウェブサイト、平成 29 年度 指定管理者点検結果
「<https://www.city.tamano.lg.jp/uploaded/attachment/10945.pdf>」
- (セ) 豊橋まちなか図書館ウェブサイト
「<https://www.library.toyohashi.aichi.jp/facility/machinaka/>」
- (ソ) 海南 nobinos ウェブサイト「<https://kainan-nobinos.jp/>」
- (タ) 真庭市ウェブサイト 付章真庭市立図書館の現状

「<https://www.city.maniwa.lg.jp/uploaded/attachment/24326.pdf>」

(チ) 高梁市ウェブサイト

「<https://www.city.takahashi.lg.jp/uploaded/attachment/12807.pdf>」

(ツ) 新・公民連携最前線ウェブサイト

「<https://project.nikkeibp.co.jp/atclppp/PPP/434167/052800107/>」

(テ) Mallmall ウェブサイト「<http://mallmall.info/index.html>」